昭和28年（1953年）9月22日　火曜日　第938号

# 磐城日日

第三種郵便物認可　昭和25年12月6日　印刷物（毎月1回発行）

運輸省特別扱承認第684号

# 小名濱築港計畫說明會

## 關係各省集め東京会館に開催

日本港灣協会小名浜築港計畫調査委員会（委員長鈴木雅次工學博士）では二十四日、東京会館に於いて議會、建設省、運輸省、大藏省はじめ關係各省、及び小名浜築港促進同盟會員約二百名を招いて小名浜築港計画の說明会を開催することになつた

小名濱築港計画說明会を機に同計畫実現を目指して猛運動を展開することになつた

二十八年度補正予算、二十九年度予算編成方針として建設費公共事業費の重点主義を發表しており運輸省關係の港灣建設費も當然その方針の枠に組まれる事が予想されるに至つているが、港灣整備事業促進法の優先的適用を受けて、昭和廿九年度より五億六千六百万の起債により一萬屯埠頭の早期完成案が運輸省第二港灣建設局で立案され、一大光明として洋々たる前途に非常な希望を寄せられているが、今回の小名浜築港調査委員會の計画說明会には大竹縣知事はじめ高野土木部長、木戸河港課長、蓮沼縣會議長、土木常任委員、小野義一縣議、地元会社として日本水素、常磐炭礦、呉羽化學、古河鑛業、磐城セメント、品川白煉瓦、大日本炭礦、小名浜臨港鐵道、小名濱町から水野町長、長瀬議長、野崎港灣委員長、比佐經濟委員長、小野工場誘致委員長ら總勢百余名が上京し、說明會に臨み、その後、縣廳東京事務所に促進同盟会總会を開催、調査委員会の計画を昭和廿九年度予算繰入れを目指して、同盟会結成以来の猛運動を展開する模様である

建設省、大藏省では既に事業促進法の小名浜港が適用されたと云うニュースは他の港灣關係に相当の刺激を與えている縁相も濃厚で今後の大藏省をめぐる予算化には政治的に非常な困難を感ずると一部消息筋は語つており何れにしても只日電源開発を強引に乘り切つた大竹縣政の全力を傾注しての小名浜築港一万トン埠頭建設費予算化は大竹知事の任期滿了を目前に、最後の政治力として成果を大きく期待されると共に、地元の強力なる態勢が益々切望されるに至つている

# 計畫豫算化を推進

## 同盟会大挙上京して猛運動

# "問題外"と一言

## 縣農委、小名浜を視察

"既報"縣下冷水害視察の縣農業委員會の視察團一行は予定通り二十日午前十時、大浦村から小名浜町に到着、長瀬助役、大浦縣經濟課長、松本町農業委員長らの案内で旧玉川方部耕地を視察、午後山間部の三坂澤渡方面に向つた

縣農業委員一行の他若月地方事務所長、六本木同經濟課長らも同行し小名浜町を調査の結果、異句同音"問題外だ"と只一言もらしたきりで一同アンタンとした面持ちであつた

小名浜町役場調査によると被害面積及び減收見込數量は作付面積五一四三反に対し被害面積は四八〇二反と實に九三%に及び減收見込みは八五一六石と七三%の減で生産見込みは三一二九石となつている

またこれを被害稻別、程度別面積は病害九七九反虫害七二八反、水害一三二七反、壓害四四八反、潮害二一反、冷害一四七九反と水害、冷害が最も大きくなつている

例年の溫暖に馴れて耕地の約八割が晩生を耕作した事が慘狀を一層酷どからしめており、早稻は辛うじて五割減位に喰い止めてすでに稻苅もボツ〳〵行われ始めたが中生は開花期を雨にたたられて実のらず、は晩生ようやく花を揃き始めたが假え天候が恢復しても先ず絶望とあつて石城郡下最大の耕地を有し、最高の供米量を誇る小名浜町の農家は保有米の確保すら困難と云う悲觀のどん底にある

# 工場敷地一千五百万借入

## 買收費一

## 小名浜町急施町会で決定

小名浜町急施町会は二十日、日曜日を押して急遽午後一時から公民館ホールに開催された議案は工場敷地買收費の一時借入についてで、旭化成、新日本化學、また磐炭の火力發電所と相繼ぐ工場設置計畫に小名浜町高山、鰤別、渚方面は有數の工場地帶と脚光を浴びて來たが、工場誘致委員会としては近き將來この地が工場地帶となることは明白の理であり、これに備えて出來得る限り敷地を買收しておくという方針をたて、既に一万坪の賣買契約は済まされた模様であるが、この買收費として千五百万円を日歩に二錢八厘以内で東邦銀行その他から年度内期限として借入れ、償還財源は本年一般会計を以つて充当しようとする案で、愼重審議された結果原案通りこれを決定、午後四時閉会した

# 北洋サケマス漁業あれこれ ①

## 北洋浪人

業界の注目を集めている北洋の母船式サケ、マス漁業は、所謂試調試驗操業二カ年の貴重な經驗を重ねたが業績を振り返つて二、三の問題を採り上げて見よう

鱒の豊凶が一年置きであつて、戰前十数年の記錄では偶数年が小型魚豊漁であり、奇數年が大型魚であり、奇數年が大型魚薄漁であつた、終戰後丸六年の空白期にはどう現れるか興味を持つていたが次の通り

| 年度 | 獨航船一隻當り | 生魚重量 |
|---|---|---|
| 二七 | 一二、四〇〇尾 | 三八〇 |
| 二八 | 二九、〇〇〇尾 | 三三〇 |

と聞くので戰前と同じに偶数年、小型豊漁という周期を反復していると見ることが出來るようである、これが試驗操業收獲の一つ、とすると明年は大型薄漁の年に當るわけであるが、どんな型があるか、一層興味が深くなつて行く

本廿八年度の獨航船一隻當り漁獲量平均七万三千尾に比べると約二倍であつて非常な躍進であり戰前の沖取り八ケ年平均五万五千尾を凌駕している

領海三浬で接岸し密集した魚群を對象にした當時の記錄に試驗操業二年目で達し凌いだことは、沖合の魚群が疎らな海面であることを考え合せ、漁船の優秀なことアミラン網の成功、もめるが指導と魚群探索や漁撈技術の成功でもあつて、指導者及び從業員の若心と努力を賛えたいものである

本年は昨年に比し、非常な躍進であつたが、明年以降はどうなるであろうか、操業海面や資源量のこととそれに應じた漁船数などに絡んで、とゝにも興味深い問題がある

廿七年は母船經營會社と獨航船業者との共同經營であつたため、總漁獲量では三、六倍になつた

（續く）

# サンマ四万貫

二十一日朝小名浜港にサンマ四万貫が水揚された浜相場は貫當り七十円から九十円であつた

これは廻船四隻　他船二隻が水揚したものである

# 縣漁協職員協議会平で開催

縣漁業協同組合職員協議会は廿四日午前十時から平市水産事務所で開かれる

特殊作業手当支給に關する件

# 水素労組で擴大斗爭委

日本水素労働組合第十回擴大斗爭委員会は二十一日午後〇時半から全組合事務所で開き次の協議を行つた

一、職制變更の件
一、會計監査、賞罰委員一、前期決算報告、赤字補塡の件
一、役員店監事選出の件

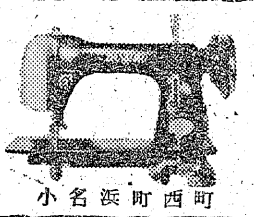
発行所　社團法人磐城日日新聞社　福島縣小名浜町字西通51番地　電話代表387番

編輯兼発行人　長瀬一聲

印刷所　長瀬印刷所　TEL 219・387　雜誌・事務用印刷物　チラシ　關機・紙

平マーケット サービス券　50圓（本券切り抜き一つでも御利用下さい）　現金300圓以上御買上に50圓として通用　皆様の店 平マーケット 電297

バンコク　月払2,000円ヨリ　御相談に應じます　大和田　小名浜町西町



ミシン　チケット御利用下さい　ミシン商会

買クスリなら　佐藤のオールマート　長生堂薬局　小名浜中島　電二七〇

第一位通産大臣賞受領記念　懸賞大売出し　期間自28年9月15日至29年1月末日　マグネット号自轉車　高橋自転車店　小名浜町上横町

チケット歓迎　平マーケット　小名浜第二小学校前　電二七

皆様の店

お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています

經費をかけずに良い品安く

スポーツシーズン

野球帽ユニホームグローブ
男女学童用運動着運動靴
旅行セットボストン手提
レインコート雨靴、洋傘
男女子供服と婦セーター
毛糸カネボー毛糸各色揃
カネボー一封度2000円
ブラウス学生服セーラ服
秋物服地と夜具地　入荷
夜具の手入……フトン綿
化粧品柳屋メヌマジユジユパピリオ　80円
菓子切手葉書印紙たばこ
ちどりフトン綿、夜具地

結核予防法指定病院　労災保険指定病院　船員保険医　健康保険医

外科　放射線科　松田病院　（看護婦募集）　小名濱駅前通り

風邪は疲勞が第一の原因です　面白い藥かぜと勞疲が同時にとれる　コスミンを　マル十藥房　小名浜町西町　電一一五

うまい醤油　うまい味噌

ホシ友醤油株式會社　社長　星友太郎

第938號　昭和28年（1953年）9月22日　火曜日　日日城磐　一部賣3円　可認物便郵種三第

# SG杯爭奪野球戰

## 第一日

## 水素A水試に慘敗

### 國興、漁協の軍門に下る

ノエ運動具店主催、小名浜野球各団体並びに本社後援の第一回SG杯爭奪片浜社會人軟式野球大会は久々の快晴絶好の野球日和に惠まれて第一日目二十日午前八時半より一中球場に參加二十八チームの入場式に引き續き、直ちに一中、日本水素、一小、二小の四球場に球宴の幕を切つて落した

先ず一中校庭は教員クラブ對專賣公社、順当の教員クラブ勝利に續いて警察署の棄權に役場不戰勝旅館組合、海上保安部共にコールドに破れたが旅館組合の覇氣大いによしとするも保安部のコールドはあまりダラシがなさすぎる

水素球場に移ると期待された水素Aと丸江の對戰はあつけなく水素の勝利、丸江は完全なる投手起用は失敗、一回戰に四点を入れられてそのまま續投させたベンチの偉大なミス

しかしその後優勝候補の水素Aは伏兵水試の軍門に下つて大番狂せ往年の名選手軍水素OBも眞摯敢斗を續けた金成クラブに惱まされながらも逆転勝ちに辛勝、新進運輸省Bには喰いつけず輕く一蹴

一小球場となると臨港丸浜に苦しめられながらも結局逃げ切り、余勢を駈つて郵便局を下せば好試合新光と日星の對戰、うるさい新光地の利を得てか日星と二——一のシーソーゲームを演じて辛勝遠來の豊間根ガ丘病院を振り切つて先ず優勝街道

▼二小球場に來ると馬目—宮野と全小名浜のバッテリーをそつくり丁戴した睦会、その劇に新鋭藤田組に惱まされたが無事ヨーヤク勝水素Bも賣込み程にパッとせず住吉クラブに僅かの開きで勝残りはしたものの胞軍全滅の後を受けて準々決勝は危惧される

竹町と磐泉どちらも規定無視同志、竹町の辛勝

▼一小球場に移ると当るべからざる勢の臨港も新光とはやはり四分六で新光のものか

水素Bと睦會はドングリ同志の好試合と思われわるが先ず睦会のバッテリーに軍配をあげ漁協との準々顔合わせか、これは問題なく漁協のもの

優勝候補の隨一は本命水素Aを下した水試と漁協と云いたいところ

漁協、國興の一戰は第一日目一宮野と全小名浜のバッテリーをそつくり丁戴した睦会、しかし七A——三とやはり國興及ばずの感

なお第一日目の戰績次の通り

教員一四A……三專　賣

役場…（不戰勝）…警察

消防一一A……一旅　館

運輸A一四……二保安部

水素A一〇……二丸　江

水素OB三A……二金成

水　試九……一一水素A

運輸B二一……〇水素OB

臨　港三……〇丸　濱

新　光二……一日　星

臨　港五……〇郵便局

新　光九……三翠ケ丘

睦　会六……四藤田組

水素B四……〇住　吉

竹　町四……三磐　泉

漁協七A……三國　興

組合せ次の通り

▼一中球場

①教員クラブ……役場

②消防署……運輸省A

③水　試……運輸省B

④①の勝者…②の勝者

▼一小球場

①睦　会……水素B

②竹　町……漁　協

③臨　港……新　光

④①の勝者…②の勝者

第二日目予想は先ず役場と運輸Aの準々決勝か、この勝負四分六で役場に軍配を上げたいところ、片や水素Aを予想外に下した水試に先ず運輸B齒がたつまい

一小球場に移ると当の好試合

## 本命は水試、漁協

### ダークホース役場運輸A

第二日目準々決勝戰は二一小の野球場で行われることになる

十三日午前九時から一中

## 日本水素「縣内産業巡り」に放送

### 小林さん〝水素音頭〟を披露

▽吾が國硫安工業生産合理化のモデルケースとしてコッペース瓦斯発▽生憎を新設する小名濱町高山日本水素工業小名浜工場が廿三日午後▽六時四十五分から十五分間NHK福島放送局から第一放送で放送さ▽れる、これはNHK福島放送局の「縣内産業巡り」で放送するため▼▽まる十七日水素工場に於いて收録したものである▽放送されるのは、まず全工場工員肥料課平塚照男、▽さんによつて〝水素音頭〟を披露したのち、ガス工場、アンモニヤ▽▼工場など肥料の原料から製品として出荷までと工場の機械騒音実況▼を收録している、全工場は硫安、化成、硫酸、メタノールなどを生▽產しており、東南アジア、フイリピン及び朝鮮などに硫安の輸出を▽なしている吾國屈指の肥料工場として最近益々躍進しつゝある▽

## 舊玉川敬老会盛大

小名浜町敬老会の最後を飾る第三回敬老会は第三小学校講堂に慶應二年生れの渡邊キクさんはじめ七十九名の老齢者を招待して盛大に行われた

小名浜第三小校長、橋本小野寺平両町議、渡辺古龍ホテル夫人、長澤貞子第三婦人会長らの祝辭に齋藤靜さんが答辭を述べ型の如く式を終つて部落

就中住吉婦人会の陽氣な樂團、野田青年會の劇「明けゆく農村婦人」などが入氣を博して泣き笑いの涙をふき歸途についたが、会場を出て賓らぬ青田のアゼ道を歸える老人の背にはやはり暗いものが漂つているのを見逃すことは出來なかつた

洋服の店 都服裝店 小名浜町電五五一

## 暴走トラック禍

### 道路ギリギリの線で待避中の子供が重傷

交通法規を無視した運轉手の暴擧が農村の一人息子に頻死の重傷を負わせ村民は怒りに顔を歪めている

二十日午前六時三十分ごろ、小名浜にドッと揚つた大漁サンマを滿載して鹿島村經由平行きの磐城貨物第一營業所々屬トラック（運轉手安島昌男）が、鹿島村久保部落縣道を疾走中、消防ポンプ置場附近で前を行くトラックを無暴にも追い拔かんと縣道一パイに両車が並進した瞬間、道路の片側にギリ〳〵の線で草むらの上まで避難していた久保部落酒寄義晴ちやん（六才）をボデーの側面で一米下の田甫に吹つ飛ばし頭部に裂傷を負はせ、直ちに平市武林病院に運ばれた——

目擊者S・R氏の話

小名の方からトラックが疾走して來無茶に飛ばすなアと田甫から見ていると、ちようど火の目やぐらの前で前のトラックを追い拔かうとし道路の西側を一パイに駈け拔ける瞬間田甫に落ちるギリ〳〵の線まで避難していた子供をフッ飛ばしました、恐しくて見ておれない位でした

22日まで 映画 境典祭の主亭秘 金美館

## 主漁場は沖合

### 予定されるサンマ漁況

黒潮系暖流水帶はサンマの大群をのせた南下寒流の水帶に押されて北海道襟裳岬南東百四浬附近にあつて水温二十度台の暖流水帶前面に擴がつている

これに依つてサンマ大群が本洲沖にせまり、連日各船とも好漁を續けている、以下は縣水產試驗場が發表したサンマ漁況である

予想通り殆んど大部分のサンマ船は岩手縣ト崎東北東百浬附近にあり最も岸寄りに見られた南下群に集中されている

このため水温十八度から十九度台のト崎沖北東百浬を中心とした半經四十浬附近ではどこでも好漁を續けている

亘離的にみて現在見られるサンマ主漁場は全体の海況に大きな変化が見られぬ限り当分このまゝ例年の如く三陸近海を金華山沖近海へ南下するものと思われるが、今後同海域の灯付きその他の漁獲條件如何によつては沖合に見られるいくつかの沖合サンマ漁場へ大型船が集中することも考へられる、現在までのところト崎沖にあるサンマ群は海面に見られる〝流し群〟〝八群〟〝白味群〟等が混りあつて灯付きもかなり良好である

### 鰹も好漁

なお三陸近海の鰹漁況は全般的に漁場は分散の傾向にあつて金華山近海より沖合へ走る水温二十度台の暖水帶に賑くみられる、北緯四十度線を走る潮境をはさんでサンマ主漁場とはち合せに棄群鯨付の大群が廻游しており岸よりにある冷い沿岸水帶の近くで黒鮪の好漁場がみられる

また東經百五十度以東の沖合漁場では金華山北東三百浬から四百二十浬附近にかけて棄群、鯨付の大群がかなり前から廻游し北緯四十二度線に沿つて走る潮境の南側にひきつけられている、この方面の餌付は可成り良好である

## 天氣豫報

22日（本日）北寄りの風、曇り時々晴れの天氣でのち曇り勝となりましよう（海上）おだやかです

## 魚菜市況

21日（小名浜中央青果市場）

卵一二～一三、五〇大根二〇～四〇牛旁七三～一〇〇人參四〇～一五〇甘藷三〇～七〇馬鈴薯四〇～六〇里いも二〇～七五枝豆二〇～七五ねぎ六〇～八五玉ねぎ二〇～五五なす四五～八〇胡瓜二〇～四六なた豆二〇～七〇生が六〇～九五大和いも一四〇～一七〇結球白菜九三～一〇〇

（魚市場）

かつお四〇〇ぎす二一〇いか一〇〇～一〇五どんと一三〇えび七一〇～一、〇〇〇たと一〇〇いなだ二五〇がら三五〇はも九〇～二八〇すゞき七〇〇さんま七〇～九〇

各種印刷の御注文は長瀬

バインミシン・福助ミシン・シンミシン・芝浦ミシン・日産ミシン 外五種類 賣賦販現金・月賦

飯塚ミシン商會 工場 植田町北台町 電二六八 營業所 植田町本町 電呼二〇七

募集
一、營業社員　拾名
一、男女年令問わず
一、給與　固定給三千円外　收入多額
履歴書持參委細面談
日本勸業經濟KK
小名浜出張所
小名浜町下町電（呼）一六八

看護婦五名至急募集!!
※有資格年齢（十八才ヨリ二五才マデ）
※履歴書持參面談
醫療法人 櫛田病院
院長　櫛田敏也
植田町番所下65ノ1（公民館隣リ）
電話（植田）三〇二・三六五番
保險醫＝結核豫防醫
生活保護指定醫＝労災保險指定醫
※植田駅より徒歩にて五分

泉 小泉屋 No.2 ニュース
秋の帽子とネクタイ

東京ハットの中折鳥打ベレー
新柄ネクタイ
若向チミ向各種
小名浜町本町　電話122番